様式乙１６

請求書の書式

様式Ａ 請求書

様式Ａ－１ 請求内訳書

様式Ａ－２ 請求内訳書

様式Ａ

請求書

平成　　年　　月　　日

官署支出官近畿地方整備局

総務部長○○○○

又は

資金前渡官吏近畿地方整備局

○○○○○事務所○○課長○○○○殿

 住所

 氏名

下記のとおり請求します。

 ￥

ただし の　○○○○

振込希望金融機関名 銀行（金庫）　　　　　店

預金の種別、口座番号

口座名義

振込指定コード番号

[注] １ただし書には件名を記入すること。

 ２○○○○には前払金、部分払近、指定部分完了払代金、引渡部分完了払代金、完了代金の別を記入すること。

 ３振込希望金融機関名と同一で、なお、請求書と同一名義の預金口座等を記入すること。

 ４部分払金を請求する場合は、請求内訳書（様式乙Ａ―１）を添付すること。

 ５指定部分完了払代金、引渡部分完了払代金を請求する場合は、請求内訳書（様式乙Ａ－２）を添付すること。

様式乙Ａ－１

請求内訳書

１ 業務委託料(A) ￥

１ 前払金額(B) ￥

１ 出来高金額(C) ￥

１ 請求し得る金額

 (D) ￥　　　　　　　　　　　　　 　＝　％＝　％

１ 前回までの出来形

 部分払金受領済額(E) ￥

１ 請求し得る金額(D-E) ￥

１ 今回請求する金額 ￥

[注] (D)の欄末尾のの割合を記入すること。ただし、の率は1％未満は切上げ、今回請求する金額は、1,000円単位にとどめること。

様式乙Ａ－２

(指定部分払等の場合)

請求内訳書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分名称 | 総　　額 | 内　　　訳 |
| 指定部分又は引渡部分 | その他 |
| 業務委託料　 Ａ |  | （ａ’） | （ａ”） |
| 前払金額　 Ｂ |  | （ｂ’） | （ｂ”） |
| 前回までの出来高部分払金受領済額　Ｃ |  | （ｃ’） | （ｃ”） |
| 請求し得る金額　 Ｄ |  | （Ｄ） |  |

注１．各計算は次によるものとする。

$$b’＝\frac{a'}{A}×B（円未満は切り上げること）$$

$$b”＝B-b"$$

$$D＝a^{'}-b^{'}-c'$$

様式乙１７

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官

近畿地方整備局長○○○○

又は

分任支出負担行為担当官

近畿地方整備局

○○○○○事務所長○○○○　殿

 受注者 住所

 氏名

履行期間延長請求書

標記について契約書第２２条により、下記のとおり履行期間の延長を請求します。

記

１　業務名

２　業務委託料 ￥

３　履行期間 （自）平成　　　年　　　月　　　日

 （至）平成　　　年　　　月　　　日

４　延長日数年月日 平成　　　年　　　月　　　日（　日間）

５　理由 別紙のとおり

（注）別紙理由は、具体的に記入するとともに参考となる書類を添付すること。

様式乙１８

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官

近畿地方整備局長○○○○

又は

分任支出負担行為担当官

近畿地方整備局

○○○○○事務所長○○○○殿

 受注者 住 所

 氏 名

部分使用同意書

業務名

上記業務について、部分使用することに同意します。

様式乙１９

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官

近畿地方整備局長○○○○

又は

分任支出負担行為担当官

近畿地方整備局

○○○○○事務所長○○○○殿

 受注者 住所

 氏名

損害発生通知書

１業務名

１履行場所

１契約金額 ￥

１契約年月日 平成　　年　　月　　日

１履行期間 （自）平成　　年　　月　　日

 （至）平成　　年　　月　　日

上記業務について、次のとおり損害を生じたので土木設計業務等委託契約書第29条第1項の規定に基づき通知します。

(1)　損害発生前及び損害の概要

(2)　損害の内訳数量

(3)　損害発生及び発生の現場写真

様式乙２０

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官

近畿地方整備局長○○○○

又は

分任支出負担行為担当官

近畿地方整備局

○○○○○事務所長○○○○殿

 受注者 住所

 氏名

事故発生報告書

業務名

上記業務について、（別紙）事故報告書のとおり事故が発生したので報告します。